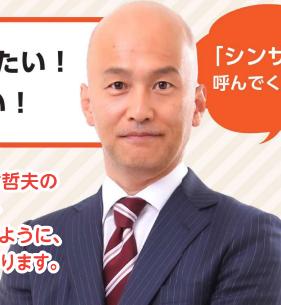


中村 しんさく 日々このまちで暮らす市民が幸せであるために

泉佐野市のみなさまの声を市政につなげたい！
だから、あなたのお声をお聴かせください！

1968年生まれ
・泉佐野市立第二小、佐野中卒業
・大阪府立和泉高等学校 卒業
・酒有連酒販専門学校 卒業
・日本酒専門店 中村酒店経営
家族：父、母、妻、娘（中学1年生）

2003年～市議会議員中村哲夫の政策編集及び事務サポート
これまでの活動が実を結ぶように、市民目線の政策を実現して参ります。



「シンサク」と呼んでください！

泉佐野市民の為に… 正道の会
正道の会前代表中村哲夫は、戎谷満博元議員と共に、豊中市のたばこ卸業者様と泉佐野市行政との橋渡しに尽力し、**今日まで12年間たばこ税収入112億円（留保財源28億円）以上の増収につなげました。**小中学校の耐震化、プールなど教育環境は整いました。今後正道の会は応援して頂いた方々の思いを胸に、ソフト面（人財を育成）の政策を提言推進します。また市民目線の政策を泉佐野で実現し、党略やしがらみに左右されない強みを活かし、国、府に市民の願いを訴えて参ります。

正道の会 中村しんさくの活動にエールを！

討議資料

こちらからも
ご登録
いただけます



子どものためなら
ひとつになれる！



●世の中捨てたもんじゃない子ども会の役員をして地域の方から教わりました。

空き缶回収・子どもの見まもり活動、餅つき大会など。町内の皆さま、お母さま方、シニアの皆さまに助けていただきました。レクレーション旅行などへの地元企業のご厚意の件数も倍増しました。地域の方々がもつ、子ども達への思いやりの力を目の当たりにし、その可能性に勇気を頂きました。

●地域の未来を担う子どものための政策を！

泉佐野行政と市民の皆さま、事業者、ボランティアの皆さまとを政策でつなげたい。「未来を担う子ども達の為にその政策は繋がるのか？」私の根底に刻み込む。子供とは直接関係のない方々にも恵みや自分ができることを持ち寄って頂き、みんなで子供を育んでいく。私たちに生きがいを生き、喜びの連鎖をつくる。**そして子どもへの思いやりは、お年寄りや支援が必要な弱い立場の方々のサポートにも必ず繋がっていく。そんな仕組みをつくりたい！**

●町内会の担い手の方々に直接的なサポートを！
存在価値を高める政策を提言！

自助・公助・公助？ 共助を担う町内会など地域のために取り組む団体の負担は年々大きくなり、担い手不足は深刻です。

●2018年台風21号のガレキ処理

子ども会で、町内会や青少年指導員の先輩方と一緒に活動させて頂き、町内会や自治組織の必要性を身をもって知りました。泉佐野行政のサポート機能強化を提言します。



私には諦めず実現したい政策があります。
皆さまどうぞお力添えお願い致します！

これまでの地域の仕事など

- 高松東町内会 副会長（現在）
- 春日ふるさと広場 管理人（地域間交流・三世代交流を目的に私費で整備）
- 高松町こども育成会 会長
- 泉佐野市商工会議所青年部 副会長
- 北浜水辺協議会 理事（佐野浦と船場をつなげる）
- 一般社団法人日本PMI（プロジェクトマネジメント協会） PM創生研究会所属（市民の皆さまの強みを活かすマネジメントを研究しています）

街の課題を
教えてください。

教育子育て
医療介護・街の振興
・どんなことでも！

どうぞあなたにとっての幸せについてお聴かせください！
泉佐野市に住んでいてお困りごとがあればお聴かせください！

資料のお申し込み、お問い合わせ、ご連絡、ご意見は
メールまたはお電話でお気軽にお願い申し上げます。

正道の会事務局 〒598-0012
泉佐野市高松東1丁目4番22号
Mail:info@sano-seidou.net
TEL ● 072-463-0310
FAX ● 072-463-0430
こちらからも
ご登録いただけます



こんなまちにしていきたい！
その想いは裏面をご覧ください

子ども達が還ってくる「ふるさとづくり」
市民が輝く泉佐野を創る！

中村 しんさく

討議資料

人生100年、子どもへの投資は全世代にとって即効性、効果性の高い投資です。

子ども達への思いやりのこころを、お年寄りや支援が必要な方々につなげます。

20年以上、間違い続けてきたこの国の投資政策。泉佐野から世の中を変えるきっかけをつくりませんか。

日々このまちで暮らす市民が幸せするために。
ご一緒に泉佐野で「幸せづくり」を進めましょう！

子どもにとっての幸せ、若者、シニア、女性にとっての幸せ。事業者にとっての幸せ。
いま目の前の幸せや将来の幸せ…、幸せのカタチは様々です。みなさんのお声やお困りごとを伺いながら、
今よりもっと「泉佐野に住んでいて良かった」と思える「子ども達が還ってくるふるさとづくり」を行いたい！
日々このまちで暮らす市民が幸せであるために。泉佐野市でご一緒に「幸せづくり」を進めてまいりましょう！

正道の会が引き続き、泉佐野市で進めたい「幸せづくり」を5つの視点でお伝えします！



教育の質を高め、子ども達が輝く泉佐野市に。
子ども達の今と未来の幸せづくり！



- 教育そのものの質を上げるソフト(人財)への投資を提言し、子どもが輝く泉佐野市にする為に本気で研究してきた政策を実現します。
- 市町村の役割である校舎やプール整備、又小学校35人学級への加配など、財政難の泉佐野市でしたが精一杯取り組んできました。国、府政権における教育への投資を、エビデンスをもとに強く要求します。
- 货困連鎖を起こさないためにできることは何か。又親の介護を担っている若者(ヤングケアラー)の手助けなど、子どもたちの今と未来のための対策を提言します。



海や世界の玄関口・関西空港。泉佐野の強みを生かして
地元経済を元気に！市民がうるおう幸せづくり！



- 目指せ日本のマルセイユ！ 泉佐野の漁業、農業が希望にあふれ、もっと元気になるよう、食文化を通じた魅力づくりを推進します。また「泉佐野に貢献したい！」そんな飲食店さんの想いをつなげ、存在価値を高める政策を提言します。
- 地域に根差した商店や小規模事業者と空港島を結び付け、地元ブランドやローカル情報の発信を強化。大企業とスタートアップとの連携も後押しします。
- 地元商店主歴20年以上、又飲食業の起業、経営も経験しました。その経験を発揮して市民がうるおう幸せづくりを全力でサポートします。



ボランティア募集中！

政策ちらしをまわりの方に配布して頂けませんか？



「泉佐野が大好き！」

市民の想いをつなげて広げる仕組みで幸せづくり！



- 大人から子どもへ、このまちの強みそして楽しさを伝え、子どもの柔軟な発想を地域に活かす機会や、泉佐野市民の想いをつなぐ場所づくりで、三世代交流（シニア・親子）を進めていきます。
- 町内会、子ども会、民生児童委員会などの担い手や地域のために取り組む各種団体、NPOなどの「泉佐野へのおもい」を俯瞰してつなげる行政のマネジメント力、サポート機能の強化を提言します。



互いに思いやり安心して暮らせる泉佐野に！

「共助」や「避難支援が必要な方」を支える防災幸せづくり！



- 災害対策で重要視される「共助」。それを任される町内会の担い手不足の解消に向けた支援策を提言し、現状の改善に全力で取り組みます。
- お年寄りや古くからの住居も多い旧26号線下の旧市街地など市内の高齢化が進む地域の、命を守り合う防災を、研究してきました。本気の政策を提言します。
- 世界の玄関口を担う泉佐野市における新型コロナウィルス感染対策も重要な防災。万全を期す対策が必要です。



若者・女性・シニア・子どもと泉佐野の地域資源をつないで、
にぎわいと生きがいの幸せづくり！



- 正道の会が府市に要求し実現に尽くした土丸栄線（泉佐野駅から佐野漁港まで）の拡幅は、全市内の人たちが活躍できる舞台をつくるためです。これからが本番です。
- 伝統と創造！ 佐野漁港や旧市街に根付く既存の魅力と起業に挑戦する若者や女性・シニアを結びつなげ、生きがいやノバーションを生み出す後押しをします。
- 先人が、中世、江戸時代から、守ってきた神社、仏閣など地域資源と農林水産業、商工業、飲食業をつなげ、地域の子どもや大人がまちを楽しみ活躍するにぎわいづくりを行い、泉佐野市全体の魅力を高めていきます。

泉佐野市民の為に…
正道の会

中村しんさくの政策を
応援して頂けませんか？

こちらからも
ご登録いただけます



一人で悩まないで
ご相談ください。

町の酒屋の後を継ぎ、与えられたものもあれば、背負わされたものもありました。また規制緩和による価格競争など、行き詰まり、誰にも相談出来ず。公共、民間あらゆる相談機関、金融機関に行きました。情けなくて恥ずかしい思いも一杯しました。

全国の逆境で闘う蔵元や生産者の方々に弱みが強みになることも教えて頂きました。飲食店の起業も経験しました。私も一緒でした。誰にも相談出来ず悩んでいる方々の気持ちや苦しみが痛いほど分かります。

私が助けてもらった事を共有させて頂けませんか？

そしてあなたの為に！誰かの為に！子ども達の為に！あなたの強み、歩んできた人生を活かすお手伝いをさせてください！

一緒に泉佐野で幸せづくりを始めませんか！

泉佐野で暮らすみなさまの経験や知恵を
まちづくりに活かしていきたい！

あなたにとっての幸せについてや、
泉佐野市に住んでいてお困りごとがあれば
どうぞお聴かせください！

「正道の会」の資料をメール送信またはお届けさせていただきます。
お問い合わせご連絡先は裏面をどうぞご覧ください。



「幸せづくり」の取り組み姿勢を
裏面に掲載しておりますのでご覧ください